

実践⑬ てるてるくらぶ(いちき串木野市)

1 はじめに

照島小学校は、いちき串木野市のほぼ中央に位置し、令和2年度に創立113年を迎えた歴史ある小学校です。「てるてるクラブ」は平成14年11月、子供たちに読み聞かせのよさを味わってほしいということと、学校からの職員朝会時の子供たちの見守りをしてほしいとの願いで、学校司書の先生が保護者に呼びかけ、2名の保護者でスタートしました。現在は、保護者・OG・OB・地域の方10～15名で活動しています。



2 活動の内容

(1) 朝の読み聞かせ



毎週木曜日の朝8時25分～8時40分の15分間、全クラスに入って読み聞かせをしています。内容は、絵本や新聞記事やエプロンシアターなど、各会員が工夫した読み聞かせをしています。読み聞かせが終わると、各クラスの記録ノートに記入し、会員同士や担任の先生方との情報交換に活用しています。

(2) 緑陰読書会(8月)・クリスマスお話し会(12月)



全校児童を対象に、小学校の体育館で45分の授業時間をいただき、お話し会をしています。緑陰読書会は平和学習を、クリスマスお話し会はお正月の話などを中心に計画し、それぞれ2か月程前から夜の集まりで製作や練習をしています。子供たちは毎回楽しみにしてくれています。

(3) 市立図書館のイベントに参加

いちき串木野市立図書館で行われるおはなし会などのイベントに参加・協力し、子供たちを対象に読み聞かせをしています。

3 今後の計画や展望

ほとんどの会員が仕事をもっているので、「できたひこ」をモットーに無理のない範囲での活動と、新規会員の募集を行っていきたいと思います。また、会員の中に料理や裁縫の得意な方、ピアノ講師、美術関係の仕事に携わっている方など特技をもった方がいらっしゃるのので、その特技を生かしたり学び合ったりしながら、楽しく活動を続けていきたいと思います。

4 おわりに

この度の表彰に感謝し、これからも照島小学校の子供たちや地域の方々に読み聞かせを通してお手伝いできるように努力していきたいと思います。